

↓自己評価：達成(S)か未達成(C)

	ガイドライン (教職課程の質保証のためのガイドライン検討会議)		観点	大学 自己評価	自己評価の根拠資料等	備考
① 教育 理念 ・ 学 修 目 標	・教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	：具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか等	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画を設定しているか。	S	教育情報公表（教育職員免許法施行規則第22条の6に規定する情報）	
			教員の養成の目標及び当該目標は大学の理念・目的と関連しているか。	S	教職課程の養成方針	3つのポリシーとの関連性の確認、事務職員及び非常勤講師への周知方法の検討・実施
	・教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	：学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか等	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録（各自治体の傾向等の資料） 履修カルテ（ルーブリック）	
	・教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	：一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか等	一人一人の学生が教職課程での学修成果や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか。	S	履修カルテ 教職教育センター運営委員会議事録	実習科目のカリキュラム編成の見直し、改革
② 授 業 科 目 ・ 教 育 課 程 の 編 成 実 施	・複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	：複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか等	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録（次年度の教職科目一覧）	教職実践演習の点検、3つのポリシーとの関連の確認
	・教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	：ＩＣＴ（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか等	ＩＣＴ（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録（6号館の利活用について検討）	未来の教室（仮称）の設置と授業での利活用及びそのためのFDの実施
	・教育課程の体系性	：法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応に必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか等	：法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応に必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録（次年度の教職科目一覧）	カリキュラム編成・方針の具体的な工夫の確認と検討
	・ＩＣＴの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	：例えば、教員として身につけることが必要なＩＣＴ活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか等	教員として身につけることが必要なＩＣＴ活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか。	C	教職教育センター運営委員会議事録（次年度の教職科目一覧）	未来の教室（仮称）の設置と授業での利活用及びそのためのFDの実施
	・いわゆるキャップ制の設定状況	：1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか等	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか。	S	履修要覧	
	・教育課程の充実・見直しの状況	：学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか等	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか。	S	履修カルテ	
	・個々の授業科目の到達目標の設定状況	：法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか等	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか。	S	シラバス入力マニュアル、シラバスチェック	これまでは教育学部を中心に授業担当者間で行ってきているため、体制づくりを行う必要あり
	・シラバスの作成状況	：教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか等	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか。	S	シラバス入力マニュアル、シラバスチェック	これまでは教育学部を中心に授業担当者間で行ってきているため、体制づくりを行う必要あり
	・アクティブ・ラーニングやＩＣＴの活用など新たな手法の導入状況	：授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやＩＣＴを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか等	授業科目の到達目標に応じ、アクティブ・ラーニングやＩＣＴを活用し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか。	S	シラバス入力マニュアル、シラバスチェック	これまでは教育学部を中心に授業担当者間で行ってきているため、体制づくりを行う必要あり
	・個々の授業科目の見直しの状況	：学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか等	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか。	S	シラバス入力マニュアル、シラバスチェック 授業評価アンケート(教職科目)	
	・教職実践演習及び教育実習等の実施状況	：教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか等	教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録（実習人数一覧等） 教職実践演習担当者一覧	各学部の教育実習等体制の見直しと改革

↓自己評価：達成(S)か未達成(C)

	ガイドライン (教職課程の質保証のためのガイドライン検討会議)		観点	大学 自己評価	自己評価の根拠資料等	備考
③ 学 修 成 果 の 把 握 ・ 可 視 化	・成績評価に関する全学的な基準 の策定・公表の状況	：成績評価基準に基づく評語と授業科目 ごとに定められている到達目標の達成水 準との関係等が明らかにされているか等	成績評価及び単位認定を、学生に明示した方法・ 基準に則り、単位制度の趣旨に沿って厳格かつ 適正に行われているか。	S	履修要覧	
	・成績評価に関する共通理解の構 築	：同一名称の授業科目を複数の教員が分 担して開講している場合に成績評価の平 準化を図ることができているか等	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開 講している場合に成績評価の平準化を図ること ができているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録 (成績分布作成)	成績評価の検証の実施
	・教員の養成の目標の達成状況 (学修成果)を明らかにするための 情報の設定及び達成状況	：教員の養成の目標の達成状況を明らか にするための情報が適切に設定されてお り、それがどの程度達成されているか、 教職実践演習に向けた「履修カルテ」を 適切に活用できているか等	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするた めの情報が適切に設定されており、それがどの 程度達成されているか教職実践演習に向けた 「履修カルテ」を適切に活用できているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録 (履修カルテ検証)	
	・成績評価の状況	：各授業科目の到達目標に照らしてでき るだけ定量的又は定性的に達成水準を明 らかにし、厳格に点数・評語に反映する ことができているか、公正で透明な成績 評価という観点から達成水準を測定する 手法やその配点基準があらかじめ明確に なっているか等	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定 量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格 に点数・評語に反映することができているか、 公正で透明な成績評価という観点から達成水 準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明 確になっているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録 (成績分布作成) シラバス	評価基準の確認
④ 教 職 員 組 織	・教員の配置の状況	：教職課程認定基準（平成13年7月19日 教員養成部会決定）で定められた必要専 任教員数を充足しているか等	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成 部会決定）で定められた必要専任教員数を充足 しているか。	S	課程認定申請用一覧	
	・教員の業績等	：担当授業科目に関する研究実績の状 況、担当教員の学校現場等での実務経験 の状況等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教 員の学校現場等での実務経験の状況に基づく授 業担当であるか。	S	課程認定申請用一覧	
	・職員の配置状況	：教職課程を適切に実施するため、事務 組織を設け、必要な職員数を配置でき ているか等	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設 け、必要な職員数を配置できているか。	S	センター組織図	
	・FD・SDの実施状況	：いわゆる教科専門の授業科目を担当す る教員や実務家教員も含め、教員の養成 の目標及び当該目標を達成するための計 画への理解をはじめ教職課程を担う教員 として望ましい資質・能力を身に付けさ せるためのFD・SDが確実に実施され ているか、適切な内容が実施できている か、実際に参加が確保できているか等	教職課程の質的向上のために、FD・SDを実施し ているか。	S	教職教育センター運営委員会議事録 (FD・SDに関する議事)	令和7年度は全学向けに実施
	・授業評価アンケートの実施状況	：個々の授業科目の見直しに繋がるFD の機会を活用できるように、効果的な授 業評価アンケートの作成・実施が行えて いるか等	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会 で活用できるように、効果的な授業評価アンケ ートの作成・実施が行えているか。	S	授業評価アンケート(教職科目)	FD委員会→運営委員会
⑤ 情 報 公 表	・学校教育法施行規則（昭和22年 文部省令第11号）第172条の2 のうち関連部分、教育職員免 許法施行規則第22条の6に定め られた情報公表の状況	：法令に定められた情報公表が学外者 にもわかりやすく適切に行えているか等	教育職員免許法施行規則第22条の6に定めら れた情報を公表しているか。	S	教育情報公表及び教育職員免許法施行規則 第22条の6に規定する情報	
	・学修成果に関する情報公表の状 況	：大学が必要な資質・能力を備えた学生 を育成できているかどうかを、エビデ ンスとともに説明できているか等	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成で きているかを、エビデンスとともに説明でき ているか。	S	就職状況公表 教員免許状取得者データ 履修カルテ（自己評価）データ	
	・教職課程の自己点検・評価に関 する情報公表の状況	：根拠となる資料やデータ等を示し つ、わかりやすい自己点検・評価の評 価書を公表することができているか	自己点検・評価の評価書を公表しているか。	S	教職課程自己点検HP	
⑥ 教 職 指 導 （ 生 支 援 ） 学 生 の 受 け 入 れ ・ 学	・教職課程を履修する学生の確保 に向けた取組の状況	：教職課程に関する積極的な情報提供 の実施ができているか、教員の養成の目標 に照らして適切に学生を受け入れている か等	教職課程に関する積極的な情報提供の実施がで きているか。	S	大学案内	
	・学生に対する履修指導の実施状 況	：必要な体制や施設・設備を整えた上 で、個々の学生の教職に対する意欲を踏 まえつつ、学生に教職課程の履修に当 たって学修意欲を喚起するような適切な 履修指導が行えているか、「履修カル テ」を適切に活用できているか等	個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、 学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚 起するような適切な履修指導が行えているか。 「履修カルテ」を適切に活用できているか。	S	オリエンテーション資料 教職教育センター運営委員会議事録 (履修カルテ検証)	『教職課程の手引き』の作成と オリエンテーションの実施 学習支援システムにおける可視 化の実施
	・学生に対する進路指導の実施状 況	：学生に教職への入職に関する情報を適 切に提供するなど、学生のニーズに応じ たキャリア支援体制が適切に構築されて いるか等	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供 するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援 体制が適切に構築されているか。	S	オリエンテーション資料、教職関係対策講 座要項・カレンダー等	『教職課程の手引き』に基づく 自己評価の確認と定期的な面談 体制の検討・実施

↓自己評価：達成(S)か未達成(C)

ガイドライン (教職課程の質保証のためのガイドライン検討会議)		観点	大学 自己評価	自己評価の根拠資料等	備考
⑦ 関係 機関 等 と の 連 携	・教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	：教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか等	S	教育実習等連絡会議（協議会）議事録	
	・教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	：教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか等	S	教職教育センター運営委員会議事録 (教育実習年間のまとめ)	教育実習体制の見直しと改革
	・学外の多様な人材の活用状況	：学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか等	S	教育委員会との連携協定書、各実習科目の実施要項	